

令和9年度（令和8年度実施）入学者選抜における総合型選抜について（予告）の  
人文学部における選抜方法の補足について

令和7年5月20日  
国立大学法人三重大学人文学部

令和7年4月30日付で公表しました「令和9年度（令和8年度実施）入学者選抜における総合型選抜について（予告）」について、現時点で決定している人文学部での選抜方法の補足についてお知らせいたします。

なお、今後変更となる場合があるため、選考方法等については、三重大学HP並びに令和8年夏頃に公表予定の「令和9年度入学者選抜要項」で必ず確認してください。

#### 記

#### ○ 志願理由書について

・ 志願者には、主として以下の内容について書いてもらいます。

- ① 高校あるいはその他の場所で取り組んだ「探究的な活動」の具体的内容
- ② その「探究的な活動」を通じて得た学びを、入学後の大学での学びにどのように生かしていきたいと考えているか

\* 記入内容の詳細については、あらためて公表される学生募集要項を参照してください。

・ ここでいう「探究的な活動」は、高校でのいわゆる「総合的な探究の時間」における活動に限定されません。高校のクラブ活動等の課外活動での取り組みや、高校以外の場所で行った研究活動や地域活動など、あらゆる「探究的な活動」を含みます。

・ 「探究的な活動」のテーマや内容は、必ずしも本学部の2つの学科（文化学科および法律経済学科）の学問分野に一致している必要はありません。その活動を通じて感じたこと、考えたこと、学んだことが、大学入学後に学びたいこととどのように結びついていくかが説明できれば、テーマ自体は自然科学系のものでも構いません。

・ 志願理由書には、活動の根拠となる資料を添付することもできます。出願を検討している人は、資料を保存しておいてください。

・第2次選抜の面接に含まれるプレゼンテーションでは、この志願理由書に記載した内容について説明してもらいます。

\*プレゼンテーションの様式や資料の提出方法については、あらためて公表される学生募集要項を参照してください。

○ 志願者評価書について

・志願者の「探究的な活動」の取り組みについて最もよく知る人、客観的に評価できる人に作成を依頼してください。

・作成者は、志願者の担任の先生に限定されません。「総合的な探究の時間」の活動であれば、その科目を担当して志願者を評価された先生、クラブ活動であればクラブの顧問の先生、学校外での活動であれば、その活動の責任者や、活動でお世話になった方など、最もふさわしい人を選んでください。

・作成者には、主として以下の内容について書いてもらいます。

- ① 志願者と作成者との関係
- ② 志願者が行った活動の内容
- ③ 活動における志願者本人の関わり方や活動を通じた成果
- ④ 志願者の学力、人柄など、特に評価したい点

\*記入内容の詳細については、あらためて公表される学生募集要項を参照してください。

・記載内容の確認のため、志願者評価書の作成者に対して大学から問い合わせをすることがあります。

以上